

富田林市公共施設再配置計画（前期）改定素案に対する パブリックコメントの実施結果について

1. パブリックコメントの実施状況

- (1) コメントの募集期間 令和7年1月6日（月）～2月7日（金）
- (2) コメントの提出件数 8件/4通 （提出方法：ファックス1通 Logo フォーム3通）
- (3) コメントを基に加筆・修正した箇所 1箇所

2. パブリックコメントの内容

No.	コメントの概要	件数	市の考え方
1	「費用の削減」が第一に検討されているように感じます。市民一人一人が建て替えてもらって、改修してもらって良かったと思えるような再配置計画にと思います。その要望をどの様に入れていくかを配慮下さい。	1	高度経済成長期に整備された公共施設の多くが、続々と更新時期を迎えようとしております。そのなかで、3ページに記載のとおり、市民が安心して利用できる状態で公共施設を維持していくためには、「選択と集中」の観点から、施設総量の適正化を進め、計画的な更新・統廃合等を図るなど、将来的に必要となる維持保全・更新などの整備費用を最小化・平準化していくことが重要と考えております。 また個々の施設の整備におきましては、より多くの市民の皆様に安心して利用していただける施設に向けて、引き続き個別施設計画等での検討を行います。
2	小さな施設よりも複合施設を数ヶ所建てて交通手段を完璧にしてみんなが利用しやすい計画を立ててほしい。	1	公共施設の複合化については、公共施設マネジメントを進めるうえで有効な手法であると考えております。そのため、本計画での公共施設の分析及び評価においては、35ページに記載のとおり機能統合の可能性について分析評価をしており、115ページ以降の各分類施設における「再配置方針」の「機能方針」のなかで、機能統合の考えを示しています。 他用途の受入れや機能移転の検討など、機能統合に取り組む施設については、立地や交通手段などの条件も考慮しながら、公共施設の利便性が向上するよう取組を進めます。

No.	コメントの概要	件数	市の考え方
3	P148 からのアンケート集計結果について。 施設はたとえ少人数でも使用しているところが廃止されれば、その人たちにとって大変なことだと思います。施設を廃止は慎重にお願いします。	1	個別の公共施設については、引き続き個別施設計画等での検討を進めますが、今回のアンケート結果により方針を決定するものではありません。また検討により施設の廃止の方針を決定する場合には、利用者への周知や、廃止に至った理由及び経過の説明に努めてまいります。
4	概要版 6. 再配置方針の一覧 小・中学校の小中一貫校を進めようとしているが、その利点や欠点を示してほしい。	1	小中一貫教育につきましては、小学校と中学校の教育内容や指導方法の違いによる段差を軽減するとともに、9年間を見通したカリキュラムを編成し、系統的な教育の実現に向けた取組として進めています。今後も本市のウェブサイトや広報誌などを通じて、情報発信に努めてまいります。 なお、小中一貫教育の意義につきましては、巻末の用語解説に説明を追加いたします。
5	「小中一貫校の推進に向けた校区再編」の検討など課題とあげられている点、住民に目的など説明し、住民と共に検討してほしいと思います。校区によって要望や学校を中心とした地域のあり方・意義に違いがあります。	1	本市の小中学校の校区割については、一部の小学校区のなかで、2つの中学校区に分かれる地域が存在しており、小中一貫教育の推進における課題のひとつと考えております。校区再編の検討にあたっては、いただいたご意見も参考にしながら進めてまいります。
6	幼稚園の廃園を慎重にお願いします。	1	市立幼稚園の今後の方針については、「富田林市立幼稚園の現状と今後の方針について」に基づいた検討を引き続き進めてまいります。
7	休園中の農業公園（サバーファーム）について、運営を再開してほしい。	1	休園中の農業公園（サバーファーム）については、早期の開園を目指し、調整を進めております。
8	公共施設のトイレは和式が多く利用しにくい。	1	各施設の再配置方針において、トイレの洋式化などのバリアフリー化を課題としている施設があり、これらについては引き続き個別施設計画において課題の解決に向け、検討してまいります。